



令和3年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎ Kids NO. 39

令和4年1月27日

文責:校長 神尾孝弘

寒い冬でも元気いっぱい



1月25日(火曜日)。子どもたちは、雪や氷とふれあい、元気いっぱいに活動しました。

森林環境学習の一環で、1年生と2年生は、フォレストパークでの雪遊びを体験しました。森の案内人の安齋正博さんの御指導のもと、真っ白に雪化粧した森の中を探検しました。雪の中に動物の足跡を探したり、木々の冬芽を見つけたりして、冬の自然を体感しました。

そして、森歩き後は、みんなでそり遊びを楽しみました。雪の上を滑る子どもたちの笑顔は、冬の日差しにきらきらと輝いていました。



同じ日に、3年生から6年生は、山木屋の田んぼリンクで、スケート学習を行いました。転びながらも、また立ち上がって氷の上を滑る子どもたち。次第に滑り方も上手になっていきました。天然のリンクには、子どもたちの元気な歓声が響き渡っていました。リンク整備を40年も続けてくださっている大内秀一さんは、そんな子どもたちを温かい眼差しで見つめていました。

子どもたちは、凜とする空気と澄み渡る青空のもと、元気いっぱいに冬を楽しみました。自然を体いっぱい感じながら、みんなで冬を楽しんだ1日でした。



【川俣町特別支援学級児童・生徒合同作品展】

1月26日(水曜日)から、おりもの展示館と道の駅(シルクピア)を会場にして、川俣町小中学校特別支援学級児童・生徒合同作品展が開催されています。おりもの展示館には、町内の特別支援学級の子どもたちの学習の成果が数多く展示されています。また、道の駅(シルクピア)では、授業の中で子どもたちが心を込めて作った製品が販売されています。どの作品も、一人一人の豊かな感性や素直な表現力が感じられるものばかりです。

今年の展示会は、1月30日(日曜日)まで開催されていますので、皆さんでお誘い合わせの上、会場に足を運んでみてください。きっと、子どもたちの作品に心がほっこりすると思います。

